

## 5月17日（土）2025年度第1回里山農園部会を開催しました。

参加者：伊藤、大村、小川、金田、播川、森島

昨夜からの雨は、17日正午ごろまで降り続けました。足元が悪い中でしたが、事務所に参集してくれた6人で今年度第1回目の農園部会を開催しました。（参加できない旨の連絡ならびにご意見も4人からいただきました）

資料（大村さん、森島さん、播川さんが準備）を参考に、提案者の伊藤喜明さんから趣旨説明があり多くの意見交換を行うことができました。共有できた点を以下に示します。

- ✓ 里山農園を始めた趣旨を改めて確認しました。定款の第3条（目的）、第4条（特定非営利活動の種類）に記載されていますが、要約すると『きれいな里山を保全していくにあたり、伐木や除草だけではなく野菜作りなどの農林業の手段を活用して楽しみながら実践していこう』です。
- ✓ 里山農園を維持管理していくにあたり、優先すべき活動はやましろ里山の会の主催事業である旨を確認しました。
- ✓ 昨年冬から5月までに植えた野菜と先週の土曜日に植えた夏野菜の活用について、優先順位順に①会員への販売、②無人販売コーナーの活用（100円～300円程度で販売）、③朝市（第2・4日曜日）、④子ども食堂への提供（京田辺は第4水曜日）を実施していくことを確認しました。  
※必要経費である野菜の苗、肥料、消毒、燃料、草刈り機や鍬などの費用を捻出するためです。  
※2024年度は、野菜の売り上げが支出を若干上回ったと嬉しい報告もありました。（2023年度は大赤字でした。）  
※社会福祉協議会と調整確認は引き続き必要ですが、行先の無い野菜（上記①～④の日程に合わない）は引き取ってもらえそうですとのことでした。
- ✓ 無人販売コーナーの場所については、事務所周辺が良い（以前にも実績あり）と意見があり、調整していくこととなりました。それ以外の場所（自宅の庭先など）についても検討していくこととなりました。販売しても良いよ！という方がおられましたら、教えてください。（対象は、会員）
- ✓ 無人販売の頻度は週3回程度、それに伴う収穫は朝6時くらいから開始、販売開始は7時30分くらいと目安を確認しました。
- ✓ これまで以上に「農家の人になったつもりで野菜と触れ合おう」とモチベーションを確認しました。
- ✓ 草刈り機に関する安全講習は、1年に1回は必ず実施することを確認しました。
- ✓ イノシシ・アライグマ対策として3号地に張り巡らせた網を1号地・2号地にも拡大することを確認しました。（超音波や光を利用した対策も併せて実施）
- ✓ 里山農園のPRとして、ひまわりを植えたり、京田辺市内の小学生または園児を対象とした朝顔活動をしてはどうかとの意見がありました。
- ✓ 里山農園部会として後継者育成も引き続き考えていかねばならないと意見がありました。

また、農園部会で話題に出ませんでしたがこの紙面を通じて里山農園に関わる皆様に考えていただきたいことがあります。それは、「水の確保」についてです。現状は、6か所（①1号地と2号地の間、②2号地、③小屋付近、④5号地、⑤6号地、⑥教育棟）に桧が設置してあります。例年のことですが、雨の降らない日が続くと水枯れが発生しています。井戸や桧を設置するのか、活動日に水を持参してもらうのか、今年の夏を豊かな野菜で埋め尽くすためにはどうしたらよいのか、皆さまのお知恵を是非とも宜しくお願いいたします。

農園部会の熱心な話し合いの結果、さっそく販売（これまでは無人販売の100円コーナー）施設のためののぼりを発注していこうとなつて添付のような案が提示していただきました。これまでお願いしてきた滋賀県



の上西産業さんに手ごろな値段で作成をしていただけると事務局会議で決定されました。夏野菜の実りが楽しみです。

●5月24日(土)の9時30分に玉ねぎの収穫作業を行います。



天候が心配な模様ですが少雨決行でと意気込んでおられます。収穫したその場で希望者には入手していただける手はずで準備をしております。今年の植付けは300本でしたのですぐに完売が予想されます。協力金のほどよろしくお願いいたします。ご希望の方は時間に遅れず里山農園にお願いいたします。近日物価高の折りですので人気が集中するのではないかと思います。なお、お持ち帰りの袋は準備しております。



じゃがいもの花が咲いた様子



●5月24日(土)玉ねぎの収穫を行った後、午後1時30時から木津川希少種生管理業務の除草作業を行います。

また6月1日には川ガキ団(田中美知世河川レンジャーたち30人)が玉水浜で魚採りをされるとの連絡があり通路の除草を希望されていますので、これにもこたえようと皆さん一致されています。カラシナなどの生育が激しく日にちが遅れると作業が厳しくなってきます。ご協力をお願いいたします。まずは玉水浜での通路をハンマーモアでの作業です。

●京都水族館からうれしい便りが届きました。

2025年の1月からの冬に時期はヤマトサンショウウオが産卵してくれていた溜りは3月半ばまで雨が大変少なく水がうまく入らず干し上がってしまいました。これまで里山の会が観察してきた中で最も厳しい気候でした。3月18日前後に水溜りが出来て二つの卵囊がありました。さっそく京都水族館に連絡して24日にそのうち1つの卵囊をお譲りしました。そして無事に孵化が行われ135匹が誕生して、それがほとんど生存しているとの連絡がありました。今年は大変厳しい環境になって想像できない事態となりました。幸い京都水族館が預かっていただいたものが上手く息をつないだので非常に良かったです。時機を見て水族館の幼生を放流してみましようかとの連絡をいただきました。不幸中の出来事なので事務局会議で願ったりかなったりの申し出なので喜んで受け入れることになりました。

●ホテルのタベ、里山音楽会を開催します。6月14日(土)

早くも5月も20日を過ぎ、6月の梅雨もそこに来ています。九州が沖縄よりも梅雨入りが早くなるなどの変化が聞かれました。そして里山の会としてはホテルの季節であり里山音楽会のイベントです。2年続けて出演いただいたキジムーバンドも出演に工夫をこらしていただいているようです。里山の会の華やかなひと時を一緒に過ごしませんか。後日ホームページにて申込みを開始します。参加人数に限りがありますのでお早めをお願い致します。